

企画セッション

◆ 企業のデータ利活用／懸念防止のためのマニュアル作りをどのように取り組むべきか ◆ ー 経済産業省が公表した「Society5.0 データ利活用のポイント集」の賢い活かし方 ー

<日時> 令和2年11月29日(日) 12:30～14:00

【講演者】

■ パネルディスカッション

<パネリスト>

渡邊 遼太郎氏 経済産業省 経済産業政策局 知的財産政策室 室長補佐 弁護士

森谷 明氏 株式会社シップデータセンター 企画・営業部 部長

松本 慶氏 弁護士 ベーカー&マッケンジー法律事務所 パートナー

<モデレータ>

三笠 武則氏 営業秘密保護推進研究会 事務局長

株式会社NTTデータ経営研究所 エグゼクティブスペシャリスト

■ 進行

経済産業省 経済産業政策局 知的財産政策室からのご講演後に、森谷明氏がポジショントークを行った上で、パネリスト全員によるパネルディスカッションを実施する。

<ご講演>

「データ利活用のポイント集 ーデータ利活用の共創が生み出す新しい価値ー」の解説
経済産業省 経済産業政策局 知的財産政策室 室長補佐 弁護士 渡邊 遼太郎氏

<ポジショントーク>

船舶IoT基盤を用いたデータ利活用の促進 森谷 明氏

【内容】

Society5.0の実現に向けて、デジタルファーストが当たり前になり、多種多様なデータが繋がることで新たな付加価値が創出される Connected Industries が実現されていく。この大きなトレンドの中で、経営戦略・事業戦略上、自社のデータに留まらず、他社が保有するデータも積極的に活用していくこと（「攻めの知財戦略」）の重要性が格段に高まってくる。この現状を踏まえ、経済産業省では、「Society5.0 データ利活用のポイント集 ーデータ利活用の共創が生み出す新しい価値」を策定し、6月に公表した。

本セッションでは、当該文書を策定した政策意図・狙いについてご紹介いただいた上で、この公表文書を積極的に活用して、いかに賢く、自社の「データ利活用／懸念防止のためのマニュアル」作りに取り組むことができるかについてディスカッションする。

企画セッション

◆ 企業のデータ利活用／懸念防止のためのマニュアル作りをどのように取り組むべきか ◆ － 経済産業省が公表した「Society5.0 データ利活用のポイント集」の賢い活かし方 －

【略歴】

◇ 渡邊 遼太郎氏 経済産業省 経済産業政策局 知的財産政策室 室長補佐 弁護士
弁護士として、訴訟や企業法務、スタートアップ支援等を中心に執務。その後、経済産業省知的財産政策室に出向し、「データ利活用のポイント集」の策定等、知的財産・データに関連する施策の活動に従事。

<経済産業省 経済産業政策局 知的財産政策室が公表した本セッションに関連する文書>

■ 2020年6月「Society5.0 データ利活用のポイント集 －データ利活用の共創が生み出す新しい価値－」

■ 2020年6月「Society5.0 データ利活用のてびき －正しいデータ利活用で新たな価値を生み出そう！－」

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/chizai/chiteki/index.html>

◇ 森谷 明氏 株式会社シップデータセンター 企画・営業部 部長
船舶 IoT データ利活用を推進するために設立された(株)シップデータセンター(ShipDC)にて IoS オープンプラットフォーム(Internet of Ships Open Platform)事業を推進。当 IoS-OP は Sh 会員組織によるコンソーシアムとして運営しており、共通 IT 基盤と共通データ取り扱いルールの開発維持の他、データを活用した実ビジネスでの活用促進も行う。

◇ 松本 慶氏 弁護士 ベーカー&マッケンジー法律事務所 パートナー
営業秘密に係る使用差止、損害賠償請求に関して、日本の裁判所における訴訟活動の経験が豊富であり、米国の営業秘密関連訴訟にも経験を有す。営業秘密(技術情報、ノウハウ等)に係るライセンス契約その他紛争案件以外の案件も数多く手掛けている。

◇ 三笠 武則氏 営業秘密保護推進研究会 事務局長
IT サービスのサイバーセキュリティ対策や利用者の権利保護に係る国・民間のガイドライン策定に多数従事。現在、株式会社 NIT データ経営研究所エグゼクティブスペシャリスト。営業秘密保護推進研究会 (<http://www.apptas.org/>) の設立に参加し、事務局長に就任。

以上